

喜多流

平成二十九年 七月一日(土)

午後二時開演 (午後一時三〇分開場)

おはなし

馬場 あき子

能 烏頭

友枝 昭世

撮影 前島浩吉

CERULEAN TOWER

能楽堂

NOH THEATRE

おはなし

馬場あき子

休憩(十五分)

千代童 大村 稔生

狐師の妻 佐々木多門

狐師の霊

老人 友枝 昭世

能 烏 頭

旅僧 森 常好

大鼓 亀井 広忠

小鼓 曾和 正博

笛 一噌 隆之

浦人 高澤 祐介

後見

塩津 哲生
中村 邦生

地謡

友枝 真也 狩野 了一
友枝 雄人 大村 定
金子敬一郎 香川 靖嗣
内田 成信 長島 茂

(終演予定 午後4時00分)

◎烏頭(うとう)

旅の僧が陸奥国外の浜へ行く途中、越中国立山に立ち寄り、地獄さながらの景色(立山地獄)を見て恐ろしさにおのきつ下山します。ふもとで一人の老人に出逢い、外の浜へ下つたら、去年の秋に死んだ狐師の家を尋ねるように言われます。その妻子を尋ね、家にある蓑笠を手向けてくれるようにと老人は頼み、自分の着ていた麻衣の片袖を引きちぎって渡します。(中入)片袖を持って僧は外の浜に赴き、土地の者に狐師の家を尋ねます。教えられた家に行き、狐師の妻と子供に事の次第を語り片袖

を渡すと、妻は夫の形見を取り出し、それに合わせるとぴったり合います。妻子は蓑笠を手向け、僧と共に回向していると狐師の霊が現われ供養を謝しつつ、生前多くの鳥獣を殺した思い罪科を仏の力で消してくれようように頼みます。妻子は狐師の姿を見て泣き、狐師が我が子の髪を撫でようとしてますが、雲霧に妨げられて子供の姿が見えなくなります。狐師は生前の殺生を悔い、烏頭を捕える様子を語りその報いで今は地獄に落ちて責め苦を受けているとその様を見せ、この苦しみを助けて欲しいと訴え消え失せます。

平成29年

7月1日(土)

午後2時00分開演(1時30分開演)

◎前売開始：平成29年4月1日(土) 午前10時00分より

◎料金：S席(正面) 12,000円
A席(脇正面) 10,000円
B席(中正面) 8,000円
(税込)

◎チケット申し込み：

Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999
オンラインチケットMY Bunkamura <http://my.bunkamura.co.jp/>
Bunkamura チケットカウンター 〈Bunkamura 1F 正面入口右手/10:00~19:00〉
東急シアターオーブ チケットカウンター 〈渋谷ヒカリエ2F/11:00~19:00〉

※都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承ください。
※休憩時間に、能楽堂隣「金田中」入り口にて、軽食・飲み物の販売をいたします。
※セルリアンタワー東急ホテルでは、お食事とチケットをセットしたお得なプランをご用意しております。
〈お問合せ・お申込み〉タワー・レストラン「ターカー・ニョ」03-3476-3404(10:00~22:30)

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル「セルリアンタワー」の地下2階。



CERULEAN TOWER 能楽堂 NOH THEATRE

〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号B2F TEL.03-3477-6412/FAX.03-3477-0190

●電車：東急東横線・田園都市線、JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、京王井の頭線の渋谷駅より徒歩5分
●成田空港より：リムジンバスで約110分 ●羽田空港より：リムジンバスで約50分 ●東京駅より：JR山手線(外回り)で約25分 ●首都高：渋谷ランプより約5分
<http://www.ceruleantower-noh.com> <公演に関するお電話でのお問合せ>平日10時~18時、土日祝14時30分~17時30分